

昨日五月十八日（土）・十九日（日）の
両日、聖和会総会が本学セミナーハウスか
すが荘（長野県北佐久郡）にて行われまし
た。開催地が遠方にもかかわらず三十九名
の会員の方々が出席し、首都圏のほか、北
海道や新潟から駆けつけた方もおいででし
た。十六時より、研修室にて聖和会総会が
開始されました。松原副会長の司会にて開
会され、加藤会長の挨拶に続き、伊藤幹事
により聖和会の活動報告がなされ、次に市
村幹事より予算・決算報告、大手監査より
監査報告がなされ、聖和会の活動及び予算

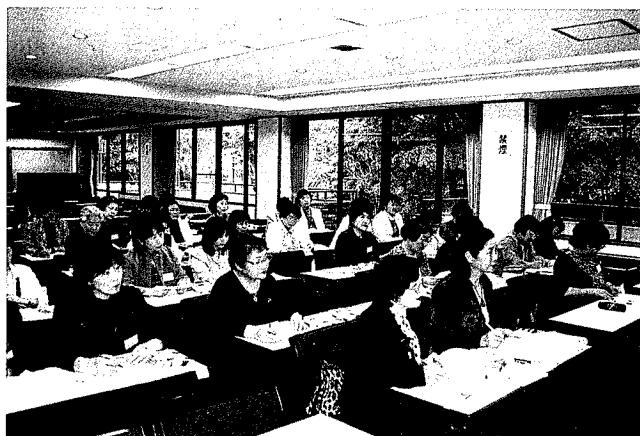
決算が滞り無く承認されました。引き続き
十八時から場所を桜ホールに移して懇親会
が開催され、同じテーブルとなつた会員同
士で、学生時代の苦労話や近況報告にも話
がはずみ、たいへん賑やかな一時となりま
した。翌日は朝食後に散会となりましたが、
バスの出発まで近隣を散策したり、ロビー
で談笑されたり思い思いに時を過ごし、次
回の総会での再会を誓つてかすが荘を後に
しました。

平成十四年度 聖和会総会をセミナー ハウスかすが荘にて開催



平成 15 年 2 月 1 日発行
第 29 号

発行所
聖徳大学短期大学部
聖和会
(047-365-1200)
E メール：
seiwakai@seitoku.ac.jp



た。あいにく土曜日は天気が良くなかった
けれども、翌日曜日は、晴天でした。
私は平成五年三月に卒業したので、約九
年ぶりの短大通教の行事となりました。私
は学業が、結婚、出産の時期でもあつた
ので、卒業までに五年間もかかつてしま
いました。昨年は、娘達が、小五、小三と

毎年五月は新緑の最もすばらしい季節で、長野の自然を感じながら、卒業生の皆様にも会えることを楽しみにしていまし

第三十七回卒 芥川優子
線で行き、卒業以来初めて総会に参加しました。

聖和会総会があるおかげで、なつかしい
人にも会うことが出来ましたし、これから
も参加できたらと念じる事にします。
スタッフの方本当にありがとうございました。
した。大変お世話になりました。
加藤先生も本当におめでとうございま
す。心よりお祝い申し上げます。
今後、再び学ぶ機会がありましたら宜し
くお願い致します。

総会に参加して

第三十七回卒

芥川優子

なり、一泊位の旅行の留守番ができるようになつたので、娘達の祖父母に預つてもらい、一人のんびり信州に出かけました。卒業後は、スクーリングで知りあえた友達と手紙や葉書でのやりとりとなり、また皆様色々忙しいのであるが、いつしか疎遠になつて淋しい気持ちもしたりしました。今回私の顔見知りの友人達は参加していましたが、私が誕生した頃に通教に入った方や何十年前に卒業された方達もいました。自分より先輩の方達との交流は、人生を考える上でとても参考になりました。仕事や身体のことなど、たくさん話

さて、全体を通してですが、総会が終了した後、宴会がありました。もつとレクリエーションがあつても良いと思いまして。カラオケの他に、ゲームや翌日に近くハイキング等、軽い運動などは良いのだと思います。聖和会の総会は、いろいろな年齢、職業の方達がいて、違う人達が集まるので、良い意味趣があります。また参加するのを楽しみにしています。今度は友人達といつしょに。

最後にこのような企画をされ実行された



A black and white photograph of a large group of people, mostly women, posed in two rows on a wooden floor. They are wearing various styles of clothing, including blazers and dresses. The background shows a room with wooden beams and a staircase.

聖和會總會出席者

(順不同・敬称略・カッコ内回数)
加藤敏子 (3)、大手ミツ (3)、目
道子 (3)、西内好子 (3)、伊藤
幸子 (4)、松原ミチ (5)、市村祥
子 (5)、木村夏子 (9)、大矢明子
(11)、平部千代 (11)、曾木百合子
(12)、長船ひろこ (12)、今村セイ
(13)、宇田川満子 (13)、内山保子
(13)、今野静江 (14)、大江明美 (17)、
古市玲子 (19)、三木由美子 (19)、
横田友江 (22)、福井みづ (23)、吉
澤峰子 (24)、阿部信子 (31)、船木
栄子 (31)、芥川優子 (37)、日下登
志子 (37)、西嶋和賀子 (37)、赤池
あずま (39)、小林知江 (40)、大川
登久子 (41)、國武總子 (45)、近藤
トシ (45)、佐々木美枝子 (45)、玉
山春子 (45)、稻垣幸枝 (48)、吉田
きくゑ (49)、関根やよひ (50)、森
裕子 (50)、小玉ヨシエ (52)

聖和会総会に参加して

一
二
三

以下は総会へご参加の方から、総会での感想をお寄せいただいたものです。
(原稿到着順)

昔懐かしい先生のお名前が出てあの時が
んぱつて勉強したので現在社会で役に立つ
ていること。また、第一線を退いて国内の
みならず海外まで足を伸ばし人生を楽しん
でいる様子を和やかな雰囲気の中で楽しく
話に花が咲きました。

また、ひとつ新しい仲間ができ嬉しい限
りです。

聖和会総会に参加して

十二時近く、急遽お風呂へ飛び込み露天風呂にも入り部屋でばたん休…。今回の総会に出席しすばらしい方々にお会いし、大変為になるお話の交流が出来たという事は、一番嬉しいことでした。みなさんとの出会いを大切に再会を祈つています。

第四十一回卒 大川登夕子

第四十一回卒 大川登夕子
在学中にかすが莊へ一度出かけてみたい
と思いながら、チャンスが無かつたのです
が今回念願叶つて嬉しう御座いました。
これも役員の皆様のお陰と心より感謝致し
ております。話を聞いていた通りみどりの
美しくとても気持ち良い空気が私たちを迎
えてくれました。

聖和会総会に参加して

第十九回卒

この場所なの

久し振り

聖和会は参加して
第四十五回卒 佐々木美枝子

役員の皆様のご尽力有難うございました。母校の発展を祈り、次回の再会を約束いたしました。



皆様に感謝を申し上げたいと思います。

聖經全書

卷之二

第十二回卒

卷之三

今年の聖和会総会は、セミナーハウス（セミナーハウス）かすが荘（カスガヂャウ）でありました。東京駅から長野新幹線に乗り、佐久平まで一時間二十分。手前の駅は軽井沢でした。丁度五月十八日は、幼稚園で未就園児のわいわいパーティーがあり、高尾を十一時に飛び乗り、東京発一三時二十分のあさま五七号にやつと間に合った。万が一乗車できなかつた場合を考え、事務局にバスの時刻表を送つていただきお世話になりました。佐久平駅から四十分余り送迎バスに乗せていただき、かすが荘に着くと、くじ引きで二〇八号室と部屋が決まり、阿部信子さんと宇田川満子さん、三木由美子さんと四人で一緒にすることになりました。私にとって、総会に出席するのは、本当に久しぶりだったので、同じ通信で学んだ皆様と一緒に近況報告をしあつて、お互いの健康を感謝しあいました。議題がそれぞれ承認された後、おいしいお料理をいただき、夜と朝に入った露天風呂は、日々の心

身の疲れをいやしてくれました。
朝食のバイキングの後、かすが荘の庭や
テニスコートを散策し、川のせせらぎの音
が新緑にマッチして、とてもすがすがしい
気持ちになりました。

聖和会総会に参加して

第四回

第四十九回卒 古田きくる
平成十四年度の聖和会総会が新緑の五月十八日、十九日に八ヶ岳山麓の望月で開催され、私は初めて総会に出席致しました。佐久平駅からかすが荘行きのバスにて到着。そのバスから降りたときの空気のにおいしかった事、明るいみどり色がぱあっと目に入ってきて、やはり私の想像していたよ

うなところでした。私はかすが荘には在学中から一度行つてみたいという思いがありましたが今回ようやく念願が叶いました。玄関を入ると先生方や役員の方々が私たちの到着を待ち受けてくださり、先ず受付にて部屋割りがあり、お互いに初めての方たちと同室になりましたが直ぐに打ち解け、お話しを聞くと大先輩の方ばかりでした。その後すぐには会議室に移動。そこで先生、役員及び支部長の紹介、前年度の収支決算報告、支部の報告、一部の支部長の交代、大学の新学部設置等の説明を受けました。この会をまとめ会計諸事項を処理していく事のご苦労に感謝致します。

会議後すぐに夕食会が始ままり役員の方のお話と、そのあと豪華な食事を味わいながら和気合ひあいと振わいも一段と高まり自ら

聖和会総会に参加して

第四十五回卒 稲垣幸枝

広々とした温泉、おいしいお料理、先生や役員の方々、ありがとうございました。
新緑の中、はじめてかすが荘におじやましました。総会の出席も今回初めてです。
在学中の苦労話やら、今のお仕事での活躍ぶりなど皆様のお話しを聞かせて頂き、また明日への希望と意欲がわいてきたように思います。温泉も気持ちが良く、ちょっと命の洗濯ができたみたいです。幹事の皆様に感謝しながら、また参加できたらと思っております。有難うございました。

聖和会総会に参加して

第五十二回卒 小玉ヨシエ

標高九百七十メートルの春日温泉での開催と聞いてぜひ参加したいと思いました。
初めて乗った長野新幹線は、思つたより混雑していましたが、軽井沢、上田など訪れたことのある駅名が並び、遠いと思っていました。佐久平が高崎からわずか二つ目であることを知つてびっくりしました。

少し肌寒さを感じましたが、それもまた

広々とした温泉、おいしいお料理、先生や役員の方々、ありがとうございました。
やかな子どもたちの声が聞こえ、室内プールでは水泳学習が行われていました。

私たちの総会も予算、決算、事業計画、監査と所定の議事がつつがなく終わり、ほっとして部屋にもどりました。校章入りのどちら書きも嬉しかったです。わが部屋 207 号は和気あいあい、最高の雰囲気でした。登山の好きな A 様、穏やかで聞き上手な T 様、仕事バリバリの H 様、それに私。面倒な自己紹介などする必要もなくすぐに旧知のようになりました。これも学ぶことへの情熱を燃やし、学ぶことの楽しさ、楽しさを共有した同窓ならではと思いました。

温泉といえば露天風呂、手を伸ばせば届くような新緑の木々、かすむ山なみ、点綴するつつじの鮮やかな朱色、心をいややすせらぎの音、すべてが満喫できる見事さでした。自由時間に散策した原泉公園、馬事公苑も心に残っています。思ひがけず再会できた過ぎし日に机を並べた友の元気な姿に感激し、こんな素晴らしい会はないと思いました。

出席できた喜びをかみしめながら、お骨折りいただきました会長先生はじめ役員の方々、事務局ならびに関係の皆様に心から感謝申し上げます。
ありがとうございました。

聖和会総会に参加して

第四十五回卒 近藤トシ

七十歳です！元気です。今聖徳で学んだことが活かされ、感謝致しております。

現在、児童館に勤め、社会福祉協議会の理事をやり、地区の恵寿美大学（生涯学習教育）の監事を務め忙しい日々を送っています。

聖和会の総会の案内を頂き何としても出席させて頂きたいと思っておりました。一年一年が名残りのよう気が致して、当日は、早朝のバスや汽車（普通車）に乗り込み久し振りにゆっくりと致し車窓からの風景、乗り継ぎ乗り継ぎの駅や人との出会いを楽しみ、一番びりにかすが荘に到着致しました。



皆様ありがとうございました。
最後に私を育てて頂いた聖徳大学様に感謝しております。

合掌

思い出深い二日間でした。
早朝春日莊の周辺散策、自然豊かな真只中にて朝食、解散。
早朝春日莊の周辺散策、自然豊かな真只中にて朝食、解散。

平成十五年度大学・短大部の学生募集
 大学・短大部の通信教育部では、現在入学願書を随時受付中です。お近くでご希望の方がおりましたらパンフレット・願書を無料にてお送りしますのでご連絡ください。

大学の通信教育部で編入生を募集

既設の短大部、大学院の通信教育に加えて平成十三年四月、児童学科、日本文化学科、英米文化学科の三学科からなる人文学部の通信教育を開設していくが、平成十五年四月生より編入学生の受け入れを開始します。

聖和会員の方で、幼稚園一種免許、卒業資格を取得したい、大学さらに学びたいという方は、ぜひ入学ください。この大学では、小・中・高校の教員免許が取得できるほか、社会福祉士受験資格、精神保健福祉士受験資格などを取得することも可能です。(願書受付中)

聖和会会長 加藤 敏子

○改姓、転居等がございましたら、事務部までご連絡ください。

通信教育博士課程を開設

通信教育による博士課程の開設が制度上

可能になり、本学でも既設の通信制大学院修士課程にこの四月より博士課程を開設します。これにより、本学は短大から大学院博士課程まですべての機関に通信教育をする大学となりました。

本年は学園創立七十周年

聖徳学園は、昭和八年東京新井宿の地で、呱々の声を上げてから本年は創立七十周年にあたります。ここに至るまでは、「和」を建学の精神として、創立者川並香順先生の心骨を捧げた女子教育への情熱が土台となつており、今日の幼稚園から大学院までの一貫した教育を築き上げてきました。

本年十二月には学園創立七十周年の記念式典を予定し、また記念事業として学園施設の拡充も計画されています。
 つきましては、聖和会会員の皆様に御協力御援助を賜わりたく、後日ご協力のご案内をお送りさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

